

仁柿住民協議会だより

27年7月号

発行責任者
加藤英郎

新年度がスタート

仁柿住民協議会の総会が五月九日、一九時から旧仁柿小学校で開催され、二十六年度の事業報告や会計報告、二十七年年度の事業計画や予算などが承認されました。

今回の総会は土曜夜、来賓に山中市長をはじめ、廣田振興局長など多くの方をお招きし、また役員・委員や当地の皆さん約六十名お集まりいただき盛会に開催いたしました。



加藤会長のあいさつに続き、廣田局長、少し遅れてお越しいただいた山中市長にもごあいさつを頂き、西村茂巳議長の進行により総会はスタートしました。

総会は、平成二十六年度の事業報告、決算報告から始まり、平成二十七年年度役員案の提示へと移り、原案どおり賛成多数で承認いただきました。

続いて、二十七年年度の事業計画案、予算案の審議に移り、「地域環境美化活動」「鮎つかみ大会」「元旦マラソン」「防災訓練」「伊勢本街道修復作業」「地域五カ年計画の実行」などの事業計画や、市からの交付金五十一万五千円他の予算案を賛成多数で、ご承認いただきました。

最後は、小山副会長のあいさつで総会を無事終了させていただきました。



今回ご承認いただきました事業計画、予算を役員・委員一同、着実に施行するよう頑張つてまいりますので、みなさまのご協力よろしくお願いいたします。

地域の元氣応援事業

公開プレゼンテーション



市が地域の活動を支援する事業「地域の元氣応援事業」の第二次審査（公開プレゼンテーション）が六月六日、飯南産業文化センターで開催されました。

仁柿住民協議会は、「地域力アップ部門」に「未知普請をとおして地域の〇（輪・和）づくり」と題した、伊勢本街道（古坂道）修復工事を通して地域の活性化をはかる

事業の提案を行いました。この部門には市内の十四の住民協議会等が応募し、五分間でそれぞれに事業を説明、その内容等について競いました。

第二次審査当日は、堀川由美さんの説明で九番目に発表、地元の大勢のみなさまに応援していただきました結果、第二位の評価を得ることができました。

併せて、協賛企業によるスポンサー賞（提供 ㈱サイネックス）も頂くことができ、これからの事業の展開に大きな弾みがつきました。発表していただいた堀川さん、当日応援いただいた地元みなさま大変ありがとうございました。



（裏面は社協で作っていただいたPR紙です。）